

⑬ Int. Cl.⁴

H 01 R 13/633

識別記号

庁内整理番号

8623-5E

⑭ 公開 平成1年(1989)5月29日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 プラグ構造

⑯ 実 願 昭62-173738

⑰ 出 願 昭62(1987)11月16日

⑱ 考 案 者 小 野 展 義 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

⑲ 出 願 人 沖電気工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

⑳ 代 理 人 弁理士 鈴木 敏 明

⑳ 実用新案登録請求の範囲

(1) コネクタジャックに複数密接して接続するプラグにおいて、該プラグが内壁の一部に溝を設けたプラグケースと、

電極部を結線した端部を前記プラグケース内に載置されるケーブルと、前記ケーブルに貫通され、一端に前記ケーブルを絞着するクランプ部と、前記プラグケース内部の溝に対応する係止部とを備え、他端は所望の長さだけ前記プラグケース外部へ突出する筒状のプラグ挿脱用部材

とから構成されるプラグ構造。

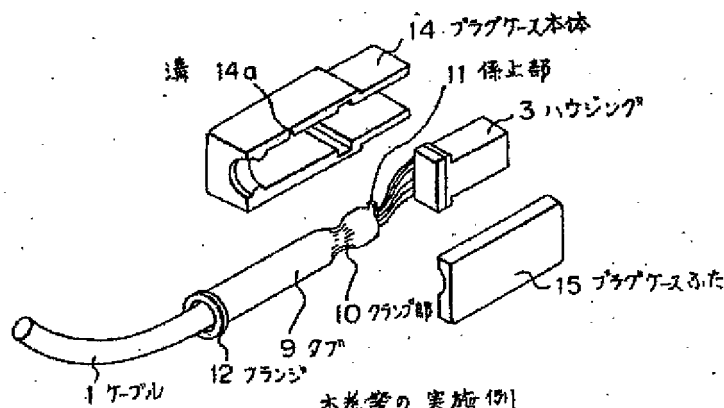
(2) 前記挿脱用部材の外端部に、フランジ部を設けたことを特徴とする実用新案登録請求の範囲

第1項記載のプラグ構造。

図面の簡単な説明

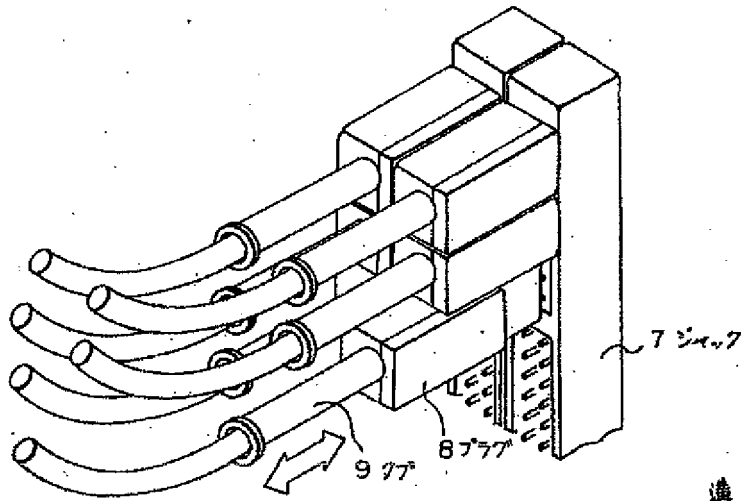
第1図は、本考案の実施例の構造を示す展開図、第2図は、本考案実施例の使用例を示す斜視図、第3図は従来のプラグの構造を示す展開図、第4図は従来のプラグの使用例を示す斜視図である。

1……ケーブル、2……ケーブルクランプ、3……ハウジング、4、14……プラグケース本体、5、15……プラグケースふた、6……引抜用タブ、7……ジャック、8……プラグ、9……挿脱用タブ、10……クランプ部、2a、11……係止部、12……フランジ、4a、14a……係止用溝。



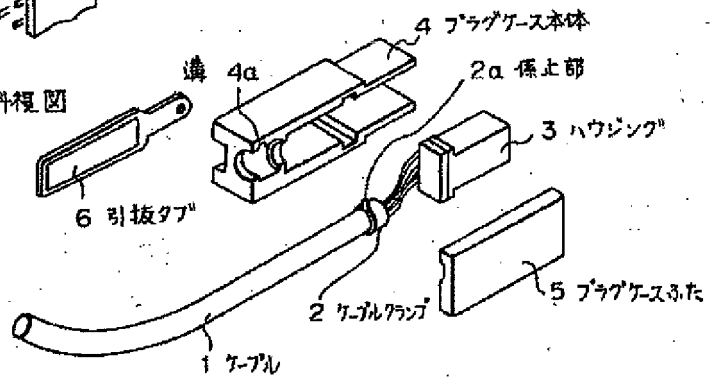
本発案の実施例

第1図



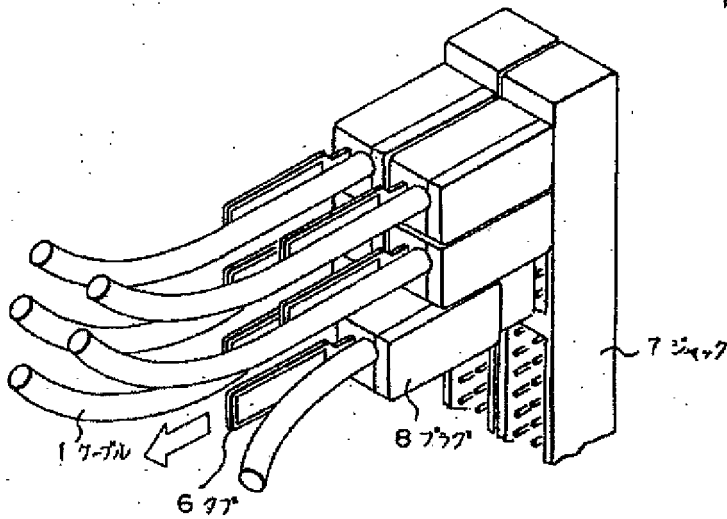
本発明実施例の使用例を示す斜視図

第2図



従来のプラグ構造

第3図



従来のプラグの使用例を示す斜視図

第4図